

△ 広報

星の降るまち

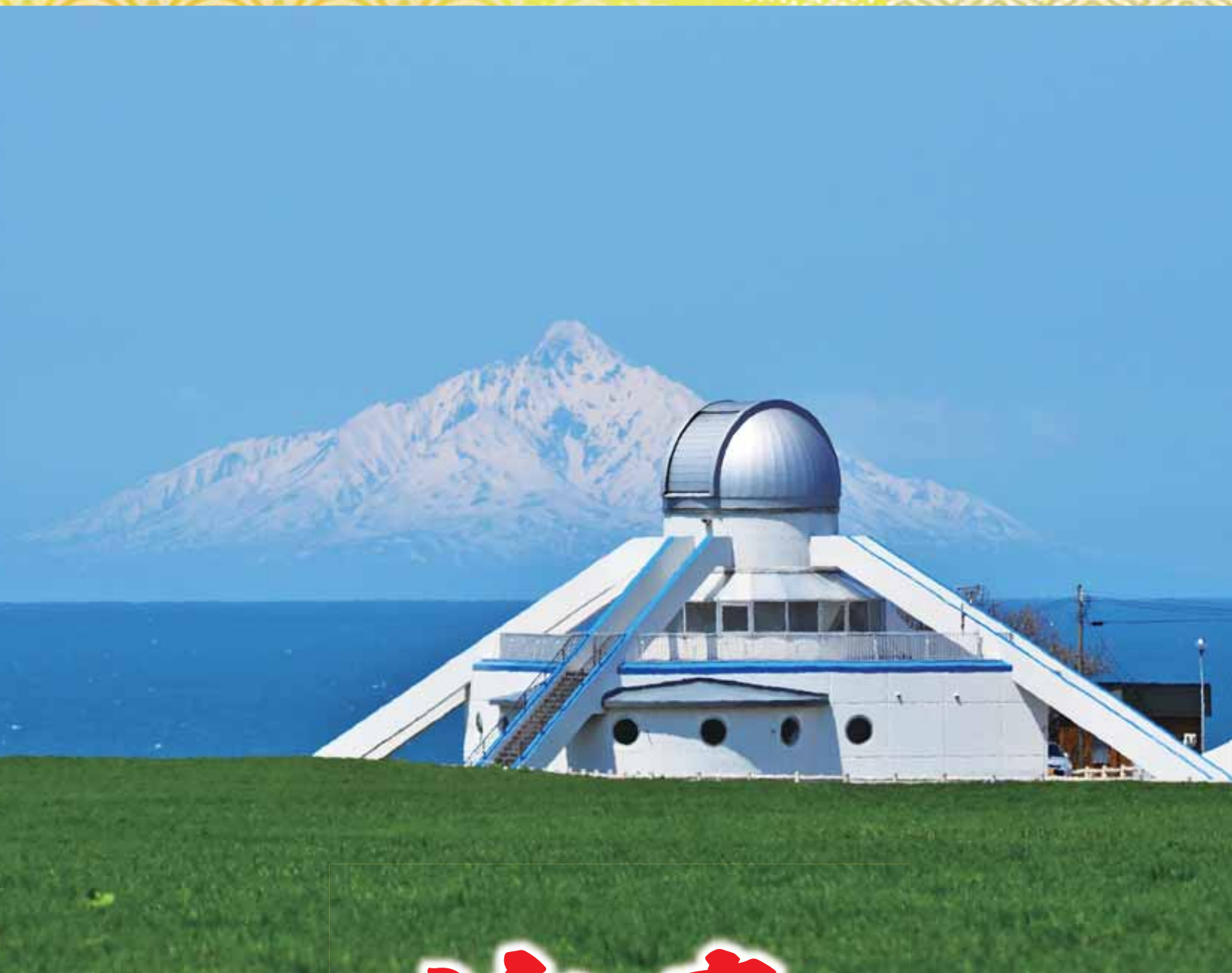
しょさんべつ

Shosanbetsu Village Public Relations

2026

1

No. 685



迎春

令和7年12月26日発行



☆村の情報は
こちらから



SHOSANBETSU.OFFICIAL



SHOSANBETSU.ASTRO

←天文台
アカウントは
こちらから



生活支援
システム
メール





『年頭にあたった』

初山別村長

宮 本 憲 幸

明けましておめでとうございます。

皆様には令和8年の新春を健やかに迎えられたことと存じ、心からお慶びを申し上げます。また、平素より村政運営各般にわたりまして深いご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げる次第であります。

昨年は、地球温暖化等の影響により気候変動が厳しい状況でありましたし、米の価格上昇をはじめ、様々な分野で物価高騰が進み、暮らしや経済に大きな影響がもたらされました。

この様な社会環境にありましたが、村におきましては第8期総合振興計画を基軸とする村政執行方針に基づく各種事業は、村民の皆様、村議会議員の皆様を始め関係機関、関係団体の皆様のご指導とご協力を賜り、地道な歩みを進めることができたところであり、心から感謝とお礼を申し上げる次第であります。

全国各地でクマ対策が深刻さを増しておりますが、本村猟友会の皆様には有害鳥獣対応について、特段のご尽力を頂いており改めて感謝を申し上げます。

本年も個体数調整の徹底を柱に、中長期的視点も考慮し、国や道との連携を一層図りながら的確な対策により、住民の皆様のお安全安心を確保して参りたいと考えます。

第一次産業を基幹産業とする留萌地域では、「農は国の基なり」の言葉の通り、昨年策定された「食料・農業・農村基本計画」にそって、先を見通すことができる農政の展開が極めて重要であり、再生産が可能となる時代に適応した環境整備が肝要と考えるところです。

また、地球規模での気温上昇は海洋にも多大な影響を与えており、迫る漁場の変化や漁獲低迷の状況下にあります。国の動向を見極めながら関係団体と連携

を密にし、浜の皆さんと共に持続可能な漁業の振興に努めて参ります。

社会背景は大きく変化しており、「今までこうだったからそれで良い」と言う時代ではありません。様々な分野で「新しい考え方や仕組み」を取り入れるべき課題が多くありますので、丁寧に考え抜き「新たな気づきや発想」を持って、困難を乗り越えて参りたいと考えます。

本年も住民の皆さんが安心して暮らし続けることが出来るように、また若い人達が夢や希望を持って未来に向かって挑戦出来るよう、真摯な姿勢で村民の皆様と共に努力を重ねて参る所存でありますので、変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皆様にとりまして、健康で心豊かな幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



『新年のご挨拶』

初山別村議会 議長

木村 健一

明けましておめでとうございます。令和8年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。また、常日頃から初山別村議会に様々な面でご協力、ご理解頂いておりますことに感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、終わりの見えなかったイスラエルとハマスの紛争が終

息に向かい、ロシアとウクライナの戦いもやや望みが見える状況となり、世界平和へ向けて灯りが差しているような気がします。国内では地方創生を高らかに掲げていた石破内閣が退陣し、初の女性首相、高市早苗氏が誕生し、高い支持率を得ています。経済最優先を掲げておりますので、北海道でも、ラピダス、データーセンター、風力発電等、期待されます。

さて、今日置かれてる最大の課題は、

昨年、日本各地で発生した熊被害であろうと思います。当村も27頭の捕獲頭数と史上最高となりました。常日頃お仕事を持ちながら業務に当たられた猟友会の皆様方、さらには、役場経済課の皆さん、関係者に感謝と敬意を表したいと思えます。安心、安全な暮らしを守るため、様々な知恵と工夫を凝らし、最大限の対策をとらねばなりません。

昨年の各種産業をかえりみますと、農業では主作物である米の収量は平年並みでしたが、高価格に支えられ、所得向上に繋がりました。畑作物は、全体として振るいませんでした。酪農も飼料高騰で厳しさを増しております。漁業におかれましてもホタテの稚貝の病気等で全体として昨年並みの漁獲高でした。土木建築業も資材高、人手不足等の中、インフラ整備に当たっております。商業も人口減、購買力低下と厳しい環境下の中、業務に

当たっております。すべての産業が、人手不足が深刻であり、新しい形を模索する必要があります。

初山別村議会も皆様の協力を頂きまして議会改革特別委員会を中心に様々な活動を行うことができました。子ども議会では素晴らしい提言を頂いております。

また、アンケート調査にも様々なご意見を頂いております。そして5名の議会モニターさんも誕生し、ご助言、ご指導を頂いております。常日頃の皆様の協力に感謝申し上げます。村民に開かれた議会を目指し、今後とも活動してまいりますので、宜しくお願い申し上げます。

結びとして、今年も大きな事故、災害がなく、皆様方にとって良い一年になります事をご祈念し年頭のご挨拶とさせていただきます。

◆ 2025年を振り返って ◆

【4月～No. 676】

- 3日 ふじみへき地保育所入園式
- 6日 初山別小・中学校入学式
- 24日 交通安全教室



【5月～No. 677】

- 22日 なおみちカフェ
- 24日 しょさんべつ春まつり
- 27日 緑と魚と人を呼ぶ村づくり植樹祭
- 31日 保・小・中合同大運動会



【6月～No. 678】

- 1日 花いっぱい運動（国道花壇植栽）
- 2日 花いっぱい運動（6条線花壇植栽）
- 9日 春季消防団演習
- 16日 豊岬稲荷神社祭



【1月～No. 673】

- 4日 二十歳のつどい
- 7日 村消防団・救難所出初式
- 10日 新春書き初め大会



【2月～No. 674】

- 3日 ふじみへき地保育所「豆まき会」
- 8日 2025☆スノーフェスタ
- 15日 村民スキー大会



【3月～No. 675】

- 3日 ふじみへき地保育所「ひなまつり」
- 13日 初山別中学校卒業式
- 19日 初山別小学校卒業式
- 26日 ふじみへき地保育所卒園式



【10月 ～ No. 682】

- 4日 初山別中学校学校祭
- 11日 初山別小学校学芸会
- 18日 ふじみ保育所「おゆうぎ会」
- 26日 秋季消防団演習



【11月 ～ No. 683】

- 1～3日 文化祭芸能発表会・作品展示会
- 6～15日 税の書道展
- 26日 子ども議会



【12月 ～ No. 684】

- 12日 ふじみへき地保育所「クリスマス会」
- 13日 楽すぽクラブ「クリスマス交流会」
- 19日 ふじみへき地保育所「もちつき会」



【7月 ～ No. 679】

- 5日 豊岬海岸清掃
初山別地区道路一斉清掃
- 12日 初山別神社祭
- 31日 寿スポーツ大会



【8月 ～ No. 680】

- 2日 しょさんべつ星まつり
- 2～3日 しょさんべつ岬まつり
- 7日 ふじみ保育所「七夕まつり」
- 9日 クーリングシェルター協定書調印式
- 15日 戦没者追悼式



【9月 ～ No. 681】

- 9日 初山別村敬老会
- 24日 村民総監視



令和6年度 決算の状況

【概要】

一般会計及び特別会計を合わせた令和6年度の決算額は、歳入総額33億6,149万5千円、歳出総額33億2,164万4千円となりました。

なお、実質収支は一般会計で1,669万2千円、特別会計で1,712万9千円となり、合計3,382万1千円の歳計剰余金が生じています。

一般会計・歳入

歳入総額は29億2,884万9千円で、予算額に対し95.47%、調定額に対し99.86%となっています。前年度決算額28億3,079万2千円と比較すると9,805万7千円の増となります。また、収入の主なものは、村税、地方譲与税、地方交付税、使用料及び手数料、国庫支出金、道支出金、繰入金、諸収入、村債となっています。

【村税の状況】

決算額は1億2,724万6千円で、前年度決算額1億3,462万4千円と比較すると7,378万3千円の減となっています。

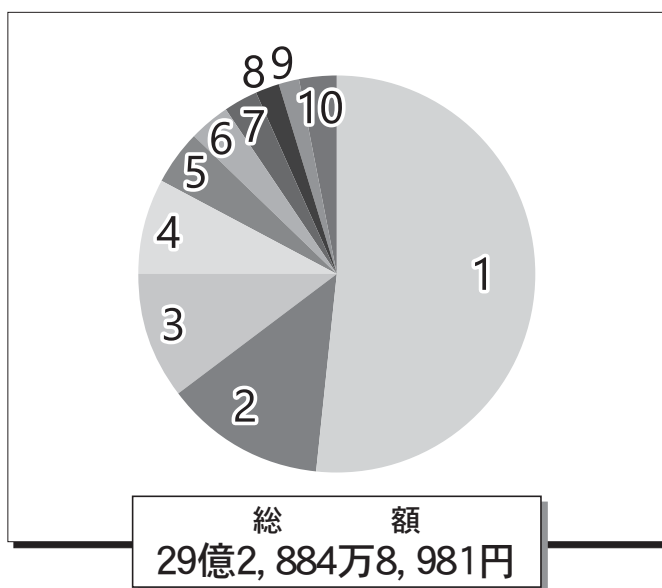
村民1人あたりの村税負担額は12万6,885円で、一世帯あたりの負担額は25万2,999円となっています。

※令和6年度における納交付金を除く村税総額を令和7年3月末日現在の住民基本台帳人口及び世帯数で除した数値です。

1 地方交付税	1,518,048,000円	51.83%
2 村債	377,379,000円	12.88%
3 繰入金	307,037,304円	10.48%
4 国庫支出金	227,010,464円	7.75%
5 村税	127,246,442円	4.34%
6 道支出金	95,813,896円	3.27%
7 諸収入	85,259,620円	2.91%
8 地方譲与税	54,791,000円	1.87%
9 使用料及び手数料	52,211,582円	1.78%
10 その他	84,051,673円	2.87%

※その他の内訳

地方消費税交付金	29,258,000円	1.00%
繰越金	26,796,416円	0.91%
財産収入	10,548,156円	0.36%
地方特例交付金	4,535,000円	0.15%
環境性能割交付金	4,229,000円	0.14%
寄附金	4,225,101円	0.14%
法人事業税交付金	2,321,000円	0.08%
株式等譲渡所得割交付金	989,000円	0.03%
配当割交付金	635,000円	0.02%
分担金及び負担金	450,000円	0.02%
利子割交付金	65,000円	0.00%
交通安全対策特別交付金	0円	0.00%



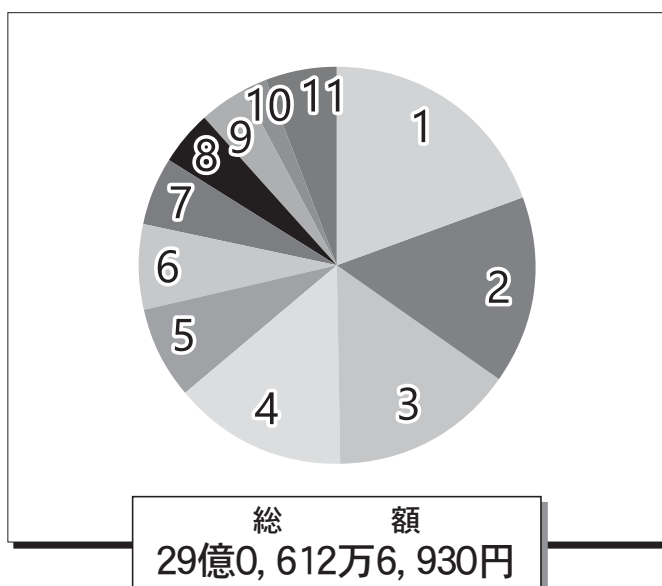
一般会計・歳出

歳出総額は29億0,612万7千円、予算額に対し94.72%となっています。前年度決算額の27億9,599万6千円と比較すると1億1,013万1千円の増となります。また、支出の主なものは民生費、諸支出金、衛生費、土木費となっています。

1 民生費	567,218,295円	19.52%
2 諸支出金	448,464,037円	15.43%
3 衛生費	433,054,526円	14.90%
4 土木費	408,560,236円	14.06%
5 公債費	223,222,446円	7.68%
6 総務費	202,432,060円	6.97%
7 商工費	162,866,934円	5.60%
8 教育費	125,568,043円	4.32%
9 農林水産業費	116,444,524円	4.01%
10 災害復旧費	53,801,000円	1.85%
11 その他	164,494,829円	5.66%

※その他の内訳

消防費	120,874,081円	4.16%
議会費	30,658,800円	1.05%
労働費	12,961,948円	0.45%
予備費	0円	0.00%



【特別会計】 各特別会計を合わせた決算額は、歳入が4億3,264万7千円、歳出が4億1,551万7千円となっています。
 前年度と比較すると、歳入が2億2,409万1千円(34.12%)の減、歳出が2億0,100万2千円(32.60%)の減となっています。
 令和6年度より簡易水道事業及び農業集落排水事業特別会計は公営企業会計へ移行、新たに診療所会計が追加されております。

国民健康保険特別会計	【歳入】 1 道支出金…………… 136,780,985円 2 国民健康保険税……………37,534,100円 3 繰入金……………10,300,626円 4 繰越金…………… 4,388,615円 5 その他……………44,610円 ※その他内訳 諸収入……………43,500円 財産収入…………… 1,110円 国庫支出金…………… 0円	<table><tr><td>歳入合計</td><td>1億8,904万8,936円</td></tr></table>	歳入合計	1億8,904万8,936円	【歳出】 1 保険給付費…………… 123,203,217円 2 国民健康保険事業費納付金……………49,552,000円 3 保健事業費…………… 5,439,627円 4 総務費…………… 4,148,066円 5 その他…………… 185,310円 ※その他の内訳 諸支出金…………… 184,200円 基金積立金…………… 1,110円 共同事業拠出金…………… 0円 財政安定化基金拠出金…………… 0円 公債費…………… 0円 予備費…………… 0円	<table><tr><td>歳出合計</td><td>1億8,252万8,220円</td></tr></table>	歳出合計	1億8,252万8,220円																														
	歳入合計	1億8,904万8,936円																																				
歳出合計	1億8,252万8,220円																																					
介護保険特別会計	【歳入】 1 国庫支出金……………50,332,270円 2 支払基金交付金……………46,239,464円 3 繰入金……………37,493,800円 4 道支出金……………27,810,761円 5 その他……………44,230,729円 ※その他の内訳 介護保険料……………25,228,200円 繰越金…………… 9,292,515円 諸収入……………75,763円 財産収入……………18,049円 サービス事業合計… 9,616,202円	<table><tr><td>歳入合計</td><td>2億0,610万7,024円</td></tr></table>	歳入合計	2億0,610万7,024円	【歳出】 1 保険給付費…………… 162,733,984円 2 諸支出金……………14,931,200円 3 地域支援事業費……………10,909,628円 4 総務費…………… 2,293,166円 5 その他…………… 9,067,775円 ※その他の内訳 基金積立金……………18,049円 財政安定化基金拠出金…………… 0円 公債費…………… 0円 予備費…………… 0円 サービス事業合計… 9,049,726円	<table><tr><td>歳出合計</td><td>1億9,993万5,753円</td></tr></table>	歳出合計	1億9,993万5,753円																														
歳入合計	2億0,610万7,024円																																					
歳出合計	1億9,993万5,753円																																					
後期高齢者医療保険特別会計	【歳入】 1 後期高齢者医療保険料……………16,771,790円 2 繰入金…………… 7,431,769円 3 繰越金…………… 291,928円 4 諸収入…………… 0円	<table><tr><td>歳入合計</td><td>2,449万5,487円</td></tr></table>	歳入合計	2,449万5,487円	【歳出】 1 後期高齢者医療広域連合納付金……………24,014,559円 2 諸支出金…………… 291,928円 3 総務費……………52,360円	<table><tr><td>歳出合計</td><td>2,435万8,847円</td></tr></table>	歳出合計	2,435万8,847円																														
歳入合計	2,449万5,487円																																					
歳出合計	2,435万8,847円																																					
診療所特別会計	【歳入】 1 繰入金……………10,680,000円 2 診療収入…………… 2,285,320円 3 諸収入……………30,000円	<table><tr><td>歳入合計</td><td>1,299万5,320円</td></tr></table>	歳入合計	1,299万5,320円	【歳出】 1 診療所費…………… 8,693,768円 2 予備費…………… 0円	<table><tr><td>歳出合計</td><td>869万3,768円</td></tr></table>	歳出合計	869万3,768円																														
歳入合計	1,299万5,320円																																					
歳出合計	869万3,768円																																					
簡易水道事業会計	<table><tr><th>収益的収入及び支出</th><th>決算額</th></tr><tr><td>収益的収入及び支出</td><td>166,557,367円</td></tr><tr><td> 営業収益</td><td>40,753,804円</td></tr><tr><td> 営業外収益</td><td>125,803,563円</td></tr><tr><td> 特別利益</td><td>0円</td></tr><tr><td>事業費用</td><td>180,887,133円</td></tr><tr><td> 営業費用</td><td>169,668,142円</td></tr><tr><td> 営業外費用</td><td>8,670,366円</td></tr><tr><td> 特別損失</td><td>2,548,625円</td></tr></table>	収益的収入及び支出	決算額	収益的収入及び支出	166,557,367円	営業収益	40,753,804円	営業外収益	125,803,563円	特別利益	0円	事業費用	180,887,133円	営業費用	169,668,142円	営業外費用	8,670,366円	特別損失	2,548,625円	<table><tr><th>資本的収入及び支出</th><th>決算額</th></tr><tr><td>資本的収入及び支出</td><td>57,267,000円</td></tr><tr><td> 他会計出資金</td><td>13,801,000円</td></tr><tr><td> 他会計補助金</td><td>39,994,000円</td></tr><tr><td> 基金繰入金</td><td>3,472,000円</td></tr><tr><td>資本的支出</td><td>86,522,055円</td></tr><tr><td> 建設改良費</td><td>11,590,260円</td></tr><tr><td> 企業債償還金</td><td>72,715,403円</td></tr><tr><td> 基金積立金</td><td>2,216,392円</td></tr></table>	資本的収入及び支出	決算額	資本的収入及び支出	57,267,000円	他会計出資金	13,801,000円	他会計補助金	39,994,000円	基金繰入金	3,472,000円	資本的支出	86,522,055円	建設改良費	11,590,260円	企業債償還金	72,715,403円	基金積立金	2,216,392円
収益的収入及び支出	決算額																																					
収益的収入及び支出	166,557,367円																																					
営業収益	40,753,804円																																					
営業外収益	125,803,563円																																					
特別利益	0円																																					
事業費用	180,887,133円																																					
営業費用	169,668,142円																																					
営業外費用	8,670,366円																																					
特別損失	2,548,625円																																					
資本的収入及び支出	決算額																																					
資本的収入及び支出	57,267,000円																																					
他会計出資金	13,801,000円																																					
他会計補助金	39,994,000円																																					
基金繰入金	3,472,000円																																					
資本的支出	86,522,055円																																					
建設改良費	11,590,260円																																					
企業債償還金	72,715,403円																																					
基金積立金	2,216,392円																																					
農業集落排水事業等会計	<table><tr><th>収益的収入及び支出</th><th>決算額</th></tr><tr><td>収益的収入</td><td>155,427,524円</td></tr><tr><td> 営業収益</td><td>15,754,420円</td></tr><tr><td> 営業外収益</td><td>139,599,261円</td></tr><tr><td> 特別利益</td><td>73,843円</td></tr><tr><td>収益的支出</td><td>172,740,549円</td></tr><tr><td> 営業費用</td><td>165,814,761円</td></tr><tr><td> 営業外費用</td><td>6,463,113円</td></tr><tr><td> 特別損失</td><td>462,675円</td></tr></table>	収益的収入及び支出	決算額	収益的収入	155,427,524円	営業収益	15,754,420円	営業外収益	139,599,261円	特別利益	73,843円	収益的支出	172,740,549円	営業費用	165,814,761円	営業外費用	6,463,113円	特別損失	462,675円	<table><tr><th>資本的収入及び支出</th><th>決算額</th></tr><tr><td>資本的収入</td><td>15,120,000円</td></tr><tr><td> 道補助金</td><td>2,849,000円</td></tr><tr><td> 基金繰入金</td><td>12,271,000円</td></tr><tr><td>資本的支出</td><td>39,554,501円</td></tr><tr><td> 企業債償還金</td><td>39,553,866円</td></tr><tr><td> 基金繰入金</td><td>635円</td></tr></table>	資本的収入及び支出	決算額	資本的収入	15,120,000円	道補助金	2,849,000円	基金繰入金	12,271,000円	資本的支出	39,554,501円	企業債償還金	39,553,866円	基金繰入金	635円				
収益的収入及び支出	決算額																																					
収益的収入	155,427,524円																																					
営業収益	15,754,420円																																					
営業外収益	139,599,261円																																					
特別利益	73,843円																																					
収益的支出	172,740,549円																																					
営業費用	165,814,761円																																					
営業外費用	6,463,113円																																					
特別損失	462,675円																																					
資本的収入及び支出	決算額																																					
資本的収入	15,120,000円																																					
道補助金	2,849,000円																																					
基金繰入金	12,271,000円																																					
資本的支出	39,554,501円																																					
企業債償還金	39,553,866円																																					
基金繰入金	635円																																					

令和 7 年度 上半期の財政状況

村条例の規定により、本村各会計に係る令和 7 年 4 月 1 日から令和 7 年 9 月30日までの期間における財政状況について公表します。

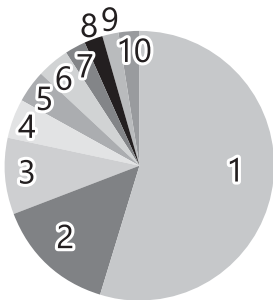
【一般会計～総括～】

令和 7 年度上半期における一般会計予算は、当初予算24億2,320万円に 1 億2,508万 4 千円が追加補正され、25億4,828万 4 千円となっています。前年度の上半期末現在の予算額と比較すると 1 億4,354万 7 千円の減となっています。

【歳入】

上半期末現在の収入済額は、12億4,812万2千円で前年度に対し6,50万8千円下回り、収入率は48.98%で、前年度を2.37ポイント上回っています。

主な科目別の収入済額及び収入率をみると、村税7,376万8千円で62.22%、地方譲与税1,885万3千円で、34.00%、地方交付税10億3,315万円で73.81%、使用料及び手数料2,381万3千円で47.90%、繰越金1,669万2千円で100.00%、諸収入1,285万6千円で20.51%となっています。これらの収入率は、地方譲与税、利子割交付金、環境性能割交付金、地方交付税、使用料及び手数料、財産収入で前年度を上回り、他は前年度を下回っている状況です。



1 地方交付税	1,399,672,000円	54.93%
2 繰入金	368,300,000円	14.45%
3 国庫支出金	231,583,000円	9.09%
4 村税	118,565,000円	4.65%
5 道支出金	99,826,000円	3.92%
6 村債	99,600,000円	3.91%
7 諸収入	62,685,000円	2.46%
8 地方譲与税	55,444,000円	2.18%
9 使用料及び手数料	49,710,000円	1.95%
10 その他	62,899,000円	2.47%
※その他内訳		
地方消費税交付金	28,745,000円	1.13%
繰越金	16,692,000円	0.66%
財産収入	11,155,000円	0.44%
環境性能割交付金	3,299,000円	0.13%
法人事業税交付金	1,616,000円	0.06%
分担金及び負担金	450,000円	0.02%
株式等譲渡所得割交付金	363,000円	0.01%
配当割交付金	308,000円	0.01%
地方特例交付金	237,000円	0.01%
利子割交付金	20,000円	0.00%
寄附金	13,000円	0.00%
交通安全対策特別交付金	1,000円	0.00%

【歳出】

上半期末現在の支出済額は、10億2,790万円で前年度に対し4,461万4千円下回っており、支出率は40.34%で、前年度を0.5ポイント下回っています。

主な科目別の支出済額及び支出率をみると、総務費7,886万3千円で27.78%、民生費1億7,601万2千円で49.50%、衛生費1億9,894万9千円で55.78%、商工費82,94万2千円で62.19%、土木費39,10万2千円で13.68%、教育費49,34万9千円で25.44%、公債費116,75万8千円で49.08%、諸支出金1億6,068万円で44.77%となっています。



上半期における歳出予算の追加補正の主なものは、総務費1,546万8千円、民生費1,941万、衛生費1,820万3千円、農林水産業費3,502万2千円、商工費774万7千円、土木費2,217万、教育費290万3千円、諸支出費284万円となっています。

1 諸支出金	358,912,000円	14.08%
2 衛生費	356,653,000円	14.00%
3 民生費	355,599,000円	13.95%
4 土木費	285,813,000円	11.22%
5 総務費	283,835,000円	11.14%
6 公債費	237,907,000円	9.34%
7 教育費	193,950,000円	7.61%
8 農林水産業費	159,028,000円	6.24%
9 商工費	133,363,000円	5.23%
10 消防費	132,397,000円	5.20%
11 その他	50,827,000円	1.99%
※その他の内訳		
議会費	29,382,000円	1.15%
労働費	16,444,000円	0.65%
予備費	5,000,000円	0.20%
災害復旧費	1,000円	0.00%

歳入歳出合計
25億4,828万 4 千円

【特別会計～総括～】

令和 7 年度における特別会計予算は、当初予算 4 億9,030万円に 2,063万 8 千円が追加補正され、5 億1,093万 8 千円となっています。前年度の上半期末現在の予算額と比較すると、918万 5 千円の増となっています。

1 国民健康保険特別会計	210,809,000円	41.26%
2 介護保険特別会計	210,483,000円	41.20%
3 後期高齢者医療保険特別会計	26,236,000円	5.13%
4 診療所特別会計	63,410,000円	12.41%

歳入歳出合計 5 億1,093万8,000円

【公営企業会計～総括～】

簡易水道事業特別会計及び農業集落排水事業特別会計は、令和 6 年度より地方公営企業法の適用を受け、それぞれ簡易水道事業会計及び農業集落排水事業等会計となりました。公営企業会計は事業収入を主な財源として独立採算の原則に基づいて、特定の事業の経理を民間企業と同様の方法で行います。

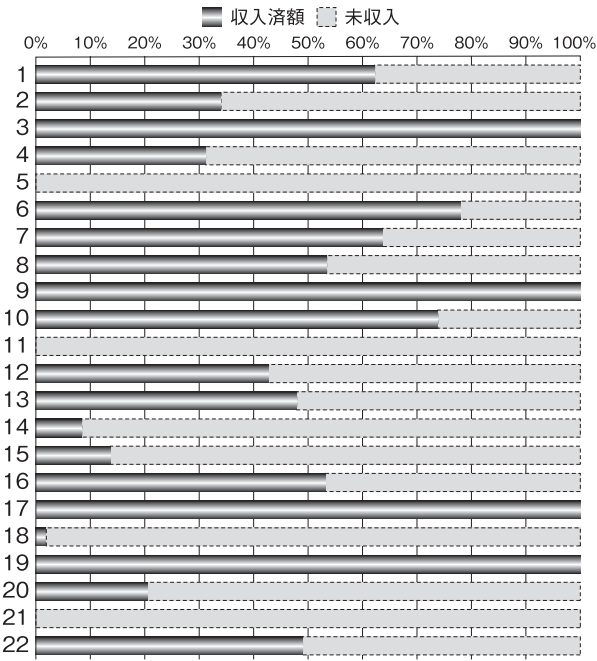
(単位：千円)

会計区分	歳入(収入済額)	歳出(支出済額)	実質収支額
簡易水道事業会計	102,682	63,031	39,651
農業集落排水事業等会計	80,499	44,074	36,425

一般会計 科目別の状況

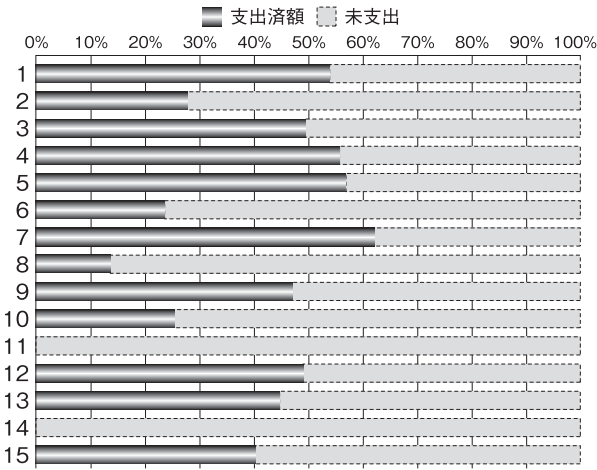
収入 (単位: 千円、%)

区 分	予算現額	収入済額	収 入 率
1 村税	118,565	73,768	62.22
2 地方譲与税	55,444	18,853	34.00
3 利子割交付金	20	98	490.00
4 配当割交付金	308	96	31.17
5 株式等譲渡所得割交付金	363	0	0.00
6 法人事業税交付金	1,616	1,259	77.91
7 地方消費税交付金	28,745	18,296	63.65
8 環境性能割交付金	3,299	1,762	53.41
9 地方特例交付金	237	329	138.82
10 地方交付税	1,399,672	1,033,150	73.81
11 交通安全対策特別交付金	1	0	0.00
12 分担金及び負担金	450	192	42.67
13 使用料及び手数料	49,710	23,813	47.90
14 国庫支出金	231,583	19,499	8.42
15 道支出金	99,826	13,666	13.69
16 財産収入	11,155	5,924	53.11
17 寄附金	13	815	6269.23
18 繰入金	368,300	7,054	1.92
19 繰越金	16,692	16,692	100.00
20 諸収入	62,685	12,856	20.51
21 村債	99,600	0	0.00
22 歳入合計	2,548,284	1,248,122	48.98



支出 (単位: 千円、%)

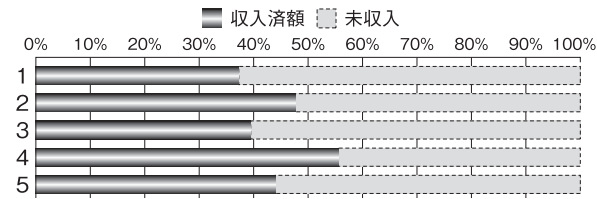
区 分	予算現額	支出済額	支 出 率
1 議会費	29,382	15,856	53.97
2 総務費	283,835	78,863	27.78
3 民生費	355,599	176,012	49.50
4 衛生費	356,653	198,949	55.78
5 労働費	16,444	9,366	56.96
6 農林水産業費	159,028	37,633	23.66
7 商工費	133,363	82,942	62.19
8 土木費	285,813	39,102	13.68
9 消防費	132,397	62,396	47.13
10 教育費	193,950	49,349	25.44
11 災害復旧費	1	0	0.00
12 公債費	237,907	116,758	49.08
13 諸支出金	358,912	160,680	44.77
14 予備費	5,000	0	0.00
15 歳出合計	2,548,284	1,027,906	40.34



特別会計 科目別の状況

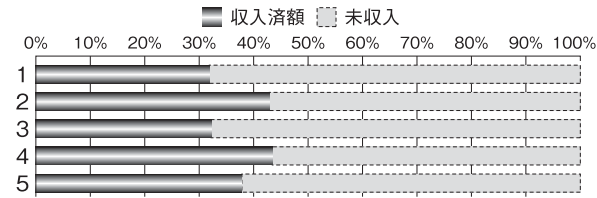
収入 (単位: 千円、%)

区 分	予算現額	収入済額	収 入 率
1 国民健康保険特別会計	210,809	78,558	37.27
2 介護保険特別会計	210,483	100,299	47.65
3 後期高齢者医療保険特別会計	26,236	10,355	39.47
4 診療所特別会計	63,410	35,248	55.59
5 歳入合計	510,938	224,460	43.93



支出 (単位: 千円、%)

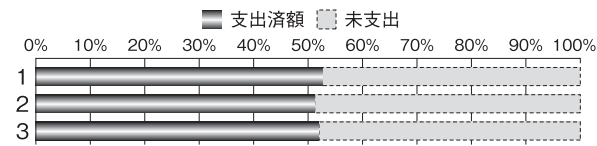
区 分	予算現額	支出済額	支 出 率
1 国民健康保険特別会計	210,809	67,150	31.85
2 介護保険特別会計	210,483	90,228	42.87
3 後期高齢者医療保険特別会計	26,236	8,443	32.18
4 診療所特別会計	63,410	27,530	43.42
5 歳出合計	510,938	193,351	37.84



公営企業会計 科目別の状況

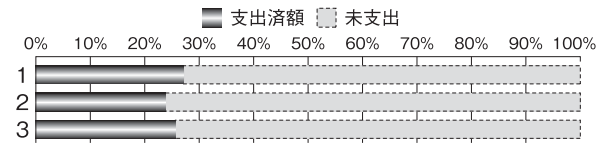
収入 (単位: 千円、%)

区 分	予算現額	収入済額	収 入 率
1 簡易水道事業会計	195,087	102,682	52.63
2 農業集落排水事業等会計	157,171	80,499	51.22
3 歳入合計	352,258	183,181	52.00



支出 (単位: 千円、%)

区 分	予算現額	支出済額	支 出 率
1 簡易水道事業会計	232,393	63,031	27.12
2 農業集落排水事業等会計	185,569	44,074	23.75
3 歳入合計	417,962	107,105	25.63



羽幌町外 2 町村衛生施設組合 財 政 状 況

■令和 7 年度上半期 (R7. 4. 1～R7. 9. 30)

一般会計 歳入

(単位：千円)

科 目	予算現額	構成比(%)	収入済額	執行率(%)
分担金及び負担金	214,212	88.5	98,000	45.7
(苫 前 町)	(62,055)	(29.0)	(28,430)	(45.8)
(羽 幌 町)	(114,944)	(53.6)	(52,518)	(45.7)
(初 山 別 村)	(37,213)	(17.4)	(17,052)	(45.8)
使用料及び手数料	20,828	8.6	12,215	58.6
財 産 収 入	7,000	2.9	433	6.2
繰 越 金	100	0.0	25,840	25,840.0
諸 収 入	10	0.0	338	3,380.0
合 計	242,150	100.0	136,826	56.5

羽幌町外 2 町村衛生施設組合では条例に基づいて、予算の執行状況等をお知らせしています。

これは、組合の財政を知っていただき、組合運営へのご理解とご協力をお願いするものです。

一般会計 歳出

(単位：千円)

科 目	予算現額	構成比(%)	支出済額	執行率(%)
議 会 費	271	0.1	55	20.3
総 務 費	36,489	15.1	17,130	46.9
衛 生 費	195,390	80.7	67,935	34.8
予 備 費	10,000	4.1	0	0.0
合 計	242,150	100.0	85,120	35.2

■令和 6 年度羽幌町外 2 町村衛生施設組合一般会計歳入歳出決算

一般会計 歳入

(単位：千円)

科 目	令 和 6 年 度		対 前 年 度	
	決算額	構成比(%)	増減額	率(%)
分担金及び負担金	558,518	77.3	△271,681	△32.7
(苫 前 町)	(163,220)	(29.2)	(78,654)	(32.5)
(羽 幌 町)	(298,895)	(53.5)	(145,430)	(32.7)
(初 山 別 村)	(96,403)	(17.3)	(47,597)	(33.1)
使用料及び手数料	27,624	3.8	△309	△1.1
財 産 収 入	12,708	1.8	345	2.8
繰 越 金	24,122	3.3	3,846	19.0
諸 収 入	1,611	0.2	323	25.1
国 庫 支 出 金	97,891	13.6	△172,384	△63.8
合 計	722,474	100.0	△439,860	△37.8

令和 6 年度の決算が監査委員の審査を経て、組合議会11月定例会で認定されました。

歳入総額は722,474千円、歳出総額は696,634千円で、差し引き25,840千円の決算となっております。

一般会計 歳出

(単位：千円)

科 目	令 和 6 年 度		対 前 年 度	
	決算額	構成比(%)	増減額	率(%)
議 会 費	152	0.0	△141	△48.1
総 務 費	34,836	5.0	△358	△1.0
衛 生 費	661,646	95.0	△441,079	△40.0
予 備 費	0	0.0	0	0.0
合 計	696,634	100.0	△441,578	△38.8

12月のこんなことあんなこと

ふじみへき地保育所 クリスマス会

ふじみへき地保育所にて、クリスマス会が開かれました。

園児たちによるお歌や楽器の演奏、かわいらしいダンスが披露されました。紅白玉入れや親子ゲーム、みんなで輪になってプレゼント交換を行いました。

今年もサンタクロースが登場し、日頃よい子にしている園児たちはクリスマスプレゼントを受け取り、一緒に写真撮影を行いました。

心温まるクリスマス会となりました。(12月12日)



● 12月のできごと ●

日(曜)	できごと
1(月)	議会全員協議会
5(金)	ヘルスアップ教室(有明・初山別)
6(土)	インフルエンザ予防接種
10(水)	乳幼児健診
11(木)	議会定例会
12(金)	ふじみ保育所クリスマス会 ヘルスアップ教室(豊岬・初山別)
13(土)	楽すぽクリスマス会
15(月)	健康診断結果説明会
17(水)	ほしっこくらぶ
19(金)	ふじみ保育所もちつき会 ヘルスアップ教室(有明・初山別)
25(木)	予防接種

村民バドミントン大会



スポーツセンターにてバドミントン大会が開催されました。

今年の優勝チームは荒木さん・安達さんペアでした。おめでとうございます！(11月23日)

令和7年度 初山別村新規採用職員の紹介



小林 竜也(こばやし たつや)(令和7年12月1日付け採用)

■遠別町出身／昭和63年7月25日生まれ

■配属／総務課税務係

■抱負

村民の皆さんに寄り添い、安心して暮らしていただけるよう頑張っていきたいです。



《事務所》
多世代交流拠点施設
繋小屋
電話・FAX 67-2717
ssb.okoshi@gmail.com

facebookページ



<https://www.facebook.com/shosanbetsu.okoshi>

Instagramページ



https://www.instagram.com/okoshi.girls_shosanbetsu/

協力隊からの新年の挨拶

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

昨年も多くの方に支えて頂き、笹薺茶の商品化に向けた準備を進めることができました。今年は3月に協力隊を卒業し、起業して独立していく挑戦の年になります。皆さまに喜んでいただける一杯をお届けできるよう、本年も精一杯励んでまいります。2026年もどうぞよろしくお願い致します。

現在、笹薺茶の商品化に向け原料について調べながら、どのように伝えていくか思案中です。今日は熊笹について少しご紹介します。東南アジアの伝承では、熊笹は冬眠する熊が体力や繁殖力を保つ食料とされ、排便をしない冬眠中でも体内が汚れにくいのは解毒作用のおかげだと考えられてきました。古くから熊笹は「緑の血液」と呼ばれ、大切にされてきたそうです。美味しく飲んで頂けて健康にも良いお茶が作れるよう、引き続き励んで行きたいと思えます！

【荻原】



2026年

新年あけましておめでとうございます。昨年は村民の皆様に変なお世話になりました。

2025年を振り返ってみると、様々なことがあり本当にあつという間の一年でした。新しい体験もでき、また一つ成長できた年だったと思います。

2026年が始まります。4月からは協力隊として3年目。最後の一年になりますので後悔しないように、そして村の発展につながるなかを残せるように取り組みたいと思います。皆様にもご迷惑をおかけするかと思いますが、本年もよろしくお願いいたします。

そして今月、1月17日(土)と31日(土)にイベントを企画しています。

絵を描くことが好きな方、新しいことに挑戦したい方ぜひご参加ください。

絵が苦手な方でも楽しめる内容となっています。

折り込みチラシにてご案内していますので、内容を確認の上お申し込みください。

(先着10名となっておりますのでご注意ください。)

【本間】



▶ 11月の文化祭では
絵画クラブで作品
を展示しました

こんにちは 保健師です

年末年始の

“食べすぎ・飲みすぎ”
にはご用心！

体も胃腸も

お正月明けにヘトヘト？

年末から新年にかけては忘年会やクリスマス、お正月など楽しい行事が目白押しですね。ごちそうやお酒を囲む機会も増えて「今日くらいはいい」と、ついつい食べ過ぎてしまう人も多いのではないですか。

しかし、この時期は生活の乱れや運動不足から「胃腸の疲れ」や「体重増加」「血圧上昇」が起きやすい季節でもあります。脂っこい料理や甘いもの、お酒が続くと、胃腸の休み暇がなくなり、胃もたれや便秘、下痢を引き起こすことがあります。特に寒さで体を動かす機会が

減る冬は、代謝も落ちているため、体に負担がかかりやすくなります。

新年を元気にスタートするために、ちよつとした工夫を取り入れてみましょう。

ポイント①

“食べる前のひと工夫”で食べ過ぎ防止

食事の最初に、汁物や野菜を食べて血糖値の急上昇を防ぐのがおすすめです。おなかが少し満たされるので、そのあとの食べ過ぎを自然と抑えられます。

また、一口ごとに箸を置いてよく噛んで食べるとスピードがゆるやかにになり、満腹感が出やすくなります。

ポイント②

胃腸の“お休みの日”を作る

イベントなどで暴飲暴食してしまつた翌日はおかゆやお茶漬け、具沢山味噌汁など消化に優しいメニューで調整しましょう。食べ過ぎた次の日に胃腸を休ませるだけで、体調がすっきりと

する場合も多いです。体は休ませることで回復する仕組みなので、1日でもお休みの日を作ることが大切です。

ポイント③

少し動いて“燃やす”

これからの季節、寒さや悪天候が続き、どうしても家にこもってしまい、運動量が減がちです。

食後に5〜10分、外に出なくてもその場で、または椅子に座りながら足踏みするだけでも血糖値の上昇を抑えて脂肪を溜めにくくしてくれます。

雪かきや掃除を「軽い運動」と考えて体を動かすのも立派な健康法です。

やいふに

いつもは食べないけれど、年末年始にちよつぴりいいもの・おいしいものを楽しむことは年末年始の醍醐味のひとつです。無理な我慢をするよりも、「少し控えめ」「1日休ませる」などの小さな意識の積み重ねが、

元気な新年につながります。年が明けて1月7日が近づくスーパールによく並べられている「七草」。無病息災の意味が込められていることは有名ですが、その他にも年末年始のごちそうで疲れた胃腸を労わるためという説もあると言われています。『ほどよく食べて、ゆつくり休む』そんなバランスを意識して、体も心もすっきりと新しい一年を迎えましょう。

(保健師 安達)



お知らせ

空き家問題

最近ニュースでも耳にする「空き家問題」。国は、空き家等対策の推進に関する特別措置法（いわゆる空き家法）を改正し、2023年12月13日から、放置された空き家に対するルールをぐっと厳しくしました。管理が不十分な「管理不全空き家」や、危険な状態の「特定空き家」に指定され、勧告まで出てしまうと、これまで住宅用地として軽減されていた固定資産税が最大6倍になることもあります。「実家はとりあえずそのままで…」と先送りしているうちに、税金だけが膨らんでしまうという話になりかねません。相続登記の義務化も始まり、不動産の名義放置はますますリスクが高くなっています。使う予定のない山林や原野などは、一定の条件を満たせば国に引き取ってもらう制度（相続土地国庫帰属制度）もスタートしました。空き

家や土地をどうするか悩んだら、早めに家族と話し合い、役場や弁護士等の専門家に相談してみてください。まずは、不動産リストを作ってみるところから始めてみてはいかがでしょうか。

留萌ひまわり基金法律事務所

弁護士 海北 健太

☎ 0164-4213341

.....

初山別村生活支援システムメール登録者の募集

緊急性のある情報（防災情報や道路の通行止め等）について、村から登録されているメールアドレスやLINEへ情報発信を行っております。

まだご登録が済んでない方や最近転入された方は、申込みの手続きが必要です。広報表紙に掲載してあります生活支援メールまたはLINEのQRコードを読み取り、メールアドレスについてはお自身の名前を入力していただくことで申込み手続きが完了します。

防災ひと口メモ ～シーズン到来、大雪への備えを～

上川・留萌地方では、年間を通して12月から1月までの降雪量が最も多くなります。大雪による交通障害の心配がある場合、気象庁ホームページをご覧ください。「警報・注意報」により市町村単位での注意警戒期間（いつからいつまで）を、「今後の雪」では、各地域の積雪の状況や6時間先までの降雪量の予想（どこでどれだけ降るか）を確認することができます。最新の天気予報や気象情報を確認して行動するよう心がけましょう。

お問い合わせ先 旭川地方気象台（電話：0166-32-7102）

※旭川地方気象台ホームページアドレス

<https://www.data.jma.go.jp/asahikawa/index.html>

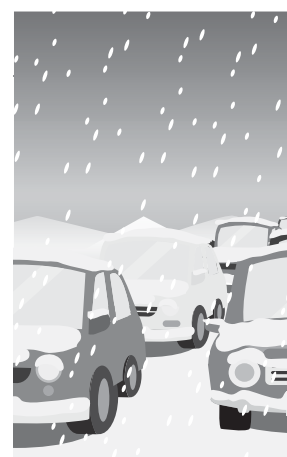
※気象庁ホームページ「警報・注意報」

<https://www.jma.go.jp/bosai/warning/>

#area_type=offices&area_code=012000&lang=ja

※気象庁ホームページ「今後の雪」

<https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>



北海道立羽幌病院からのお知らせ

令和8年2月外来診療体制

総合診療医による診療				月		火		水		木		金		
診 療 科		医師	予約	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	診 療 日
総合診療医	内 科	担当医	要	●		●		●		●		●		毎日
		当番医	不要	●		●	●	●		●	●	●		毎日
	外 科	当番医	不要				●				●			毎週火曜日・木曜日
	整形外科	担当医	要	●		●		●		●		●		毎日（処置・注射のない方）
		当番医	不要				●				●			毎週火曜日・木曜日
					＊ 急なケガなどの緊急の場合は上記診療日以外でも御相談ください									

専門診療（出張医師等）			月		火		水		木		金		診療日
診療科	医師	予約	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
専門外来	消化器内科	佐々尾医師	要						●				12日・26日
	呼吸器内科	重原医師	要										※当面の間、休診となります。 現在予約のある方は常勤医が代診します。
	循環器内科	高橋医師	要				●						25日
	総合診療科	木村医師	推奨						●				26日
	フレイル外来	佐々尾医師	要	●									毎週月曜日
	整形外科	穴口医師	推奨					●					4日・18日・25日
									●				5日・19日・26日
		覚田医師	推奨			●							未定
		八島医師	推奨	●							●		6日・13日・16日・20日・27日
		引野医師	推奨	●									2日
		渡部医師	要			●							10日・24日
	小児科	高橋医師	不要	●		●		●	●	●	●	●	井上医師診療日以外
		井上医師	不要	●	●								2日・16日
	眼科	旭川医大医師	要			●							毎週火曜日
	婦人科	金野医師	不要			●	●						毎週火曜日
	耳鼻咽喉科	札幌医大医師	要					●					奇数週水曜日
	泌尿器科	札幌医大医師	推奨						●				毎週木曜日
	皮膚科	札幌医大医師	不要								●		毎週金曜日

＊受付時間 午前：8時～11時（泌尿器科のみ10時30分まで）

午後：13時30分～15時（小児科 高橋医師のみ 午後：15時00分～16時00分）

＊人間ドック・健診等

検査内容等に応じて曜日が異なります。ご希望の方はお気軽に病院までお問い合わせください。

＊病院の診療に関する最新の情報は、病院ホームページや公式SNSより案内しております。
ぜひフォローをお願いいたします！



【X】



【フェイスブック】



【Instagram】



【羽幌病院HP】

● 今月の主な行事予定 ●

(1 / 14 ~ 2 / 11)

月	日	行 事 等
1 月	14(水)	広報配布 (お知らせ版) 乳幼児健診
	15(木)	
	16(金)	破碎ごみ (初山別・千代田)
	17(土)	
	18(日)	
	19(月)	
	20(火)	
	21(水)	ほしっこくらぶ
	22(木)	予防接種
	23(金)	破碎ごみ (有明・栄・豊岬・明里・共成)
	24(土)	
2 月	25(日)	
	26(月)	
	27(火)	
	28(水)	広報配布 (お知らせ版)
	29(木)	
	30(金)	
	31(土)	
	1 (日)	
	2 (月)	
	3 (火)	ふじみ保育所 豆まき会 初山別小学校 新1年生一日入学
	4 (水)	
3 月	5 (木)	予防接種
	6 (金)	
	7 (土)	
	8 (日)	
	9 (月)	
	10(火)	
	11(水)	建国記念日

令和7年度初山別リーグ戦



スポーツセンターにて、令和7年度初山別バレーボールリーグ戦が三日間にわたって行われました。

5チームが参加し、優勝したのは、チーム「vivid」の皆さんでした。優勝おめでとうございます！(11月26日～28日)

年末年始の休業日

役場の年末年始休業期間中について、各種証明書の発行等のご用件は、警備員が対応し内容により担当職員が登庁して対応をいたします。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

村内の主な事業所の休業期間は次のとおりとなっています。

- 初山別村役場……………12/31～1 / 5
 - 高齢者福祉センター……………12/31～1 / 5
 - 初山別内科診療所……………12/27午後～1 / 5
 - 初山別歯科診療所……………12/27午後～1 / 5
 - るもい農協……………12/31～1 / 5
 - 給油所……………12/31～1 / 4
 - 留萌信用金庫……………12/31～1 / 4
 - 郵便局(村内3地区)……………12/31～1 / 4
- ※初山別郵便局ATMについては無休

各学校の冬休み

- 初山別中学校……………12/24～1 / 15
- 初山別小学校……………12/24～1 / 15

北海道応援大使プロジェクト
2026年対象エリア発表セレモニー



エスコンフィールド北海道にて日本ハムファイターズの北海道応援大使プロジェクト2026年対象エリア発表セレモニーが行われ、村内児童1名が参加しました。まちづくり、まちおこしを支援するこのプロジェクトは2023年から始まり、2026年の対象エリアは留萌振興局及び宗谷総合振興局内の18市町村です。セレモニーに参加した玉井選手、今川選手が児童の質問に答え、サイン入り色紙をプレゼントしていただきました。(11月9日)